

読売新聞社賞

ランダムトーナメント制度の確率論的アプローチ

特に公平性，平等性の観点から

東京都 東京都立日比谷高等学校 1年 長嶋 日向，竹尾 美咲

講 評

トーナメントの順位の期待値に関する研究です。例えば，トーナメント参加者の中で2番目に強い者は，早くに最強者に当たると早々と敗退してしまいますが，最強者と違う山にいれば，準優勝できる確率は高くなります。本稿は，このような考察に基づいて，最強者以外の順位の期待値について研究した論文です。途中にも二項係数に関する意味のある恒等式などを利用し，数学的にも興味深いし，また，現実社会においても，二位以下の順位に焦点を当てた面白い研究論文となっています。

中央審査委員会